

平成23年度 学校経営ビジョン

1. 校訓 進んで学ぶ 明るく素直 強い身体

2. 教育目標

一人一人の個性を尊重し、向学・至誠・剛健のもと、高い知性・恕の心・たくましい心身を持った生きる力のある生徒を育成する。

3. 今年度の重点目標

- (1) 聴く・見る・書く・話す力を活かす授業づくりに取り組み、広義の特別支援教育の視点に立ち、学習意欲を高め、基礎的・基本的な知識・技能を習得させ、思考・判断・表現する力を育む。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【知】
- (2) 全教育活動を通して、道德教育を中心とした「心の教育」を基盤に据え、保護者地域とともに豊かな人間性とコミュニケーション能力を育む。・・・・・・・・・・・・・・・・【徳】
- (3) 健康・食育・安全教育を推進し、自ら進んで心身を鍛え、生涯にわたる健康・安全・体力づくりの基礎を育む。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【体】
- (4) 学校力・人間力を高めるために、教職員の資質や専門性、生徒理解力の向上のための研究・研修を推進する。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【研修】

4. 具体的方策

《知・3－(1)に関して》

- ①分かる・魅力的な授業を構築し、学習意欲を高める評価と指導の一体化を図る。
- ②学力分析を綿密に行い、個に応じた学習材や習熟度別少人数授業、通級指導を通して、きめ細かな学習指導と進路指導を充実させる。
- ③家庭と協力し、テレビ・ゲーム・ネット時間を制限し、家庭学習の充実を図り、学力向上や学習習慣の構築に努める。
- ④課題読書やマイノート作り、話し合い活動、先人に学ぶ講演会を通して、言語活動を充実させ、活用力の向上を図る。

《徳・3－(2)に関して》

- ①心の教育の中核に道德教育を据え、道德の時間を充実させ、家庭や地域と連携し、師弟同行の姿勢で豊かな人間性とコミュニケーション能力の育成に努める。
- ②ESD(持続発展教育)の視点に立ち、「気づき清掃」や生徒会活動、ボランティア活動、国際交流、行事、講演会、体験活動等を通して、生徒の自治・自浄的能力を高める積極的・開発的生徒指導に努め、ユネスコスクールの登録をめざす。
- ③キャリア教育の視点を持ち、自己の能力や適性を自覚させ、自己実現をめざすことのできる進路指導の充実を努める。
- ④一人一人を大切に、実践力を高める特別支援教育の充実を図る。

《体・3－(3)に関して》

- ①家庭・地域と連携し、食育や健康づくり、生活リズムの充実を努める。
- ②日常生活と部活動の連動を図り、生徒・保護者との信頼を深める部活動運営を行い健全な心身の育成を図る。
- ③「生」と「性」の学習をとおして、生命と自他を尊重する心を育む。
- ④学校安全管理に努め、自分の身は自分で守るための安全教育に取り組む。

《現職教育・3－(4)に関して》

- ①指導力向上、道德教育、特別活動、危機管理、小中連携のための校内研修の充実を図る。
- ②学校力、教師力、保護者・地域との連携力を高めるための学校評価の充実を努める。
- ③外に開かれた学校づくりのための積極的な学校公開や情報発信を行う。
- ④ムリ・ムダをなくした組織的な学校運営に努め、危機管理「さしすせそ」意識を徹底する。